

日本共産党

大阪5区
淀川・東淀川
西淀川・此花

宮本 岳志 たけし

前衆議院議員・大阪5区国政対策委員長

市民と野党の共闘を力に 希望をひらく政権へ



ごあいさつ

私は参議院議員・衆議院議員で計16年間、国会議員として働き、森友問題を国会で最初に追及し、野党合同ヒアリングなど国会内の野党共闘に取り組んできました。

野党共闘で、安心・信頼・希望がもてない安倍・自公政権を倒し、一人ひとりの国民の命とくらし、尊厳が大切にされる希望ある新しい野党連合政権をつくる。どうかその先頭に私・宮本岳志を立てさせていただきますように、皆様のご指導・ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

宮本岳志

国会 16年の実績

大学・専門学校などの学費引き下げや奨学金制度の充実を提案。高校・大学の段階的な無償教育を進める国連人権A規約の留保を撤回させた。

福島第一原発事故後、福島で暮らす子どもたちの環境の改善を繰り返し求める。

ジェンダー平等、LGBT差別禁止法案の提出など、すべての人の人権を守る活動に取り組む。



2018年3月27日
衆院証人喚問での質疑

森友問題を初めて国会で取り上げ、野党合同ヒアリングなど野党共闘での森友問題追及をリード。

レオパレス21の違法建築を追及し、調査・指導へ国交省を動かす。

サラ金大手の武富士と警察の不正を国会で追及し、会長逮捕と高金利引き下げに結びつけた。

【宮本たけしのプロフィール】

1959年、和歌山市に生まれる。
66年、岸和田市立春木小学校に入学。小学6年に大阪府学生科学賞で共同研究「熱気球の研究」で最優秀賞を受賞。
75年、府立岸和田高校入学。障がい者の作業所にボランティアで活動に参加。
80年、国立和歌山大学教育学部入学。
家族は妻と1男1女。趣味はギター・ラグビー。
「三度の飯より祭り好き」の“だんじりファイター”。

国会活動16年、市民・野党共闘の発展へ

98年、参議院大阪選挙区で初当選。
09年、衆院近畿ブロックで当選。
19年、衆院大阪12区補欠選挙で、市民・野党共闘の発展へ、無所属（自由党・社民党大阪府連・日本共産党が推薦）で出馬。立憲民主党・国民民主党など全国各地から51人の国会議員などが応援演説に入る。
20年、日本共産党衆院大阪5区国政対策委員長。



日本共産党
小池晃 書記局長

宮本たけしさんは、不正を許さない鋭い論戦で、安倍政権を追及してきた論客であり、市民・野党共闘の発展を進めてきたパイオニア・開拓者の政治家です。

大阪5区

日本共産党大阪5区事務所の見解を紹介します
2020年4月1日発行

連絡先：日本共産党西淀川此花地区委員会 大阪市西淀川区姫島 4-16-6 TEL(06) 6474-5515
日本共産党淀川東淀川地区委員会 大阪市淀川区木川西 2-20-4 TEL(06) 6306-1151